

# 横浜市立上白根中学校 食教育全体計画

平成31年4月

<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国憲法</li> <li>・教育基本法</li> <li>・学校教育法</li> <li>・学校教育法施行規則</li> <li>・学習指導要領</li> <li>・横浜教育ビジョン</li> <li>・横浜版学習指導要領</li> </ul>	<b>学 校 教 育 目 標</b>	<b>異校種との連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校との連携</li> <li>・高等学校等との連携</li> <li>・大学との連携</li> </ul>
生徒の自己実現を図っていくために ○基礎・基本を大切に、ねばり強く学び続ける態度を育てます。【知】 ○社会の基本的なルールやマナーを身に付け、自立する力を育てます。【徳】 ○心と体を健やかに、はぐくみます。【体】 ○互いのよさを認め合い、共に生きていこうとする態度や力を育てます。【公】 ○人とかかわりを豊かにし、社会への視野を広げる態度を育てます。【開】		<b>子どもの実態と課題</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狭い人間関係や生活経験の少なさから自信のない生徒が多い</li> <li>・大切な日をベストな体調で過ごす成功体験を積むことで体調管理の大切さを学ぶ</li> </ul>
<b>食教育の目標</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。</li> <li>2. 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら判断できる能力を身につける。</li> <li>3. 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全等について自ら判断できる能力を身につける。</li> <li>4. 食物を大事にし、感謝する心、食物の生産等にかかわる人々への感謝する心を育む。</li> <li>5. 世界の食生活のマナーや、食事を通じた人間関係形成能力を身につける。</li> <li>6. 世界や各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、お互いを尊重する心をもつ。</li> </ol>		<b>教師、家庭、地域の願い</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣を身につけて欲しい。</li> <li>・豊かな感性を持ち、共に生きる人になって欲しい。</li> <li>・自己の生き方を切りひらいて欲しい。</li> </ul>

各学年の発達段階に応じた食教育の目標				
第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年		
①生活の中で、食事が果たす役割や食事と健康の関わりを理解する。 ②食品に含まれる栄養素の種類と働きを知り、中学生の栄養のとりかたを理解する。	①身近な人々との楽しい食事を通して、望ましい人間関係を作ろうとする。 ②食品の生産、加工、流通、消費について正しく理解し、望ましい食習慣を身に付ける。	①自分の生活の課題を見つけ、望ましい食事の仕方や生活習慣を理解し、自らの健康を保持増進できるようにする。 ②食文化や歴史と自分の食生活との関連を考察することができる。		
特別活動	前期	後期		
	昼食の時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい食事のマナーを身に付けよう</li> <li>・衛生に気をつけて食事ができるようにしよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい昼食時間の過ごし方を考えよう</li> <li>・感謝の気持ちを持って、食事をしよう</li> </ul>	
	学級活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活について振り返り、望ましい生活習慣を身に付けよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の食生活と健康について考えよう</li> </ul>	
	学校行事	健康診断 教育相談・個人面談 校外学習 地区懇談会 懇談会 体育祭 文化祭 学校保健委員会 授業参観		
	生徒会活動	組織作り 年間活動計画の作成 生徒総会 活動の反省（保健安全委員会を中心に）		
教科と関連	1年	2年	3年	
	社会	地理的分野 (1) 世界の地域構成 (2) 世界各地の人々の生活の環境 (3) 日本の地域構成 歴史的分野 (1) 世界の古代文明	公民分野 (1) 私たちが生きる現代社会と文化 (2) 国民の生活と政府の役割	
	理科	(生命) 植物のくらしやなかま、動物のくらしやなかまと生物の変遷 (環境) 自然と人間		
	技術・家庭	A生活の自立と衣食住 (1) 中学生の栄養と食事 (2) 食品の選択と日常食の調理 (5) 食生活の課題と調理の応用 B家族と家庭生活 (3) 家庭と家族関係 (4) 家庭生活と消費 (6) 家庭生活と地域のかかわり		
	保健体育	(1) 心身の発達と心の健康 (2) 傷害の防止 (4) 健康な生活と病気の予防		
道徳	1. 主として自分自身に関する事(2) 2. 主として他の人とかかわりに関すること(1)(2) 3. 主として自然や崇高なものとかかわりに関すること(1)(2) 4. 主として集団や社会とかかわりに関すること(5)(6)(8)(9)(10)			
総合的な学習の時間	環境、社会、人、文化に関する内容から、食にかかわるテーマを設定し学習に取り組む。			
家庭・地域との連携	学校だより 保健だより PTAだより 学校保健委員会			
個別相談指導及び取り組み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断 保健調査票の結果 日常生活の様子等から必要に応じて個別相談指導を行う。</li> <li>・日常の生徒の様子を十分把握し、配慮が必要な生徒については、医療機関、保護者との連携を図る。</li> <li>・保護者の申し出により、学校長、学級担任、校医、養護教諭で食物アレルギー等の対応を検討する。</li> </ul>			
部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツと食生活について基礎知識を習得する。</li> </ul>			